## 5回:飛鳥時代の聖徳太子

赤(なみ線)は重要青(ぼう線)は難関

聖徳太子は、約1400年前の人です。このころを① 時代とよびます。聖徳太子は母が馬小屋の前で産気づいて生まれたことから、「厩戸王」とよばれました。聖徳太子は、10人の話を同時に聞いて、すべて理解して答えたといいます。

聖徳太子のおばさんは、推古天皇という女性天皇でした。大人になった聖徳太子は、天皇が幼かったり、女性だったりしたときに手伝って政治を行う役職である、② となりました。そして、推古天皇と聖徳太子は、蘇我馬子と協力して政治を改革していきました。

望徳太子は、豪族に役人の心がまえを示すために、日本で初めての憲法である③ をつくったり、能力がある人が国の大事な仕事をできる④ の制度をつくったりしました。この④の制度では、頭にかぶったかんむりの色で身分の違いを区別しました。中国の⑤ という国の楊帝という皇帝に、対等の手紙を送りました。⑥ としてこの手紙を届けたのは、⑦ という人でした。

聖徳太子

推古天皇



答え:①飛鳥 ②摂政 ③十七条の憲法 ④冠位十二階 ⑤隋 ⑥遣隋使 ⑦小野妹子

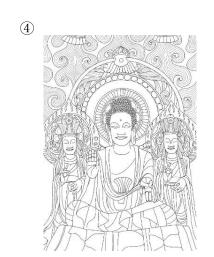
2



推古天皇のころの文化を① 文化とよびます。この文化の特徴は、仏教にもとづいてお寺を建築したり、仏像をつくったりしたことです。

葉がのうまこれ。またかでられました。この飛鳥寺には、現存する日本最古の仏像である② があります。この仏像は、 ないこの仏像である② があります。この仏像は、 ならつくりのとり 鞍作鳥という仏師によってつくられました。

奈良県の明日香村には、⑥ 古墳があります。この 古墳は、普通の古墳とは違って、石室がむき出しになっています。なお、この古墳は蘇我馬子の墓だという説もあります。









答之:①飛鳥 ②飛鳥大仏 ③法隆 ④釈迦三尊 ⑤玉虫厨子 ⑥石舞台